

# 令和三年度 奈良県教育長賞

## 税があることで

奈良県立商業高等学校 一年 中 千奈実

新型コロナウイルスが流行りだしてから多額の給付金があったり、急激に儲けが減った会社にお金をあげたりとたくさんのお金が国から配られました。その時は、「これで少し生活が楽になるなら。」と何も考えずに思っていました。ですが今考え直してみると、それは自分を含めた国民が普段から色々な税金を納めてくれているからなんだと思いました。税が集まるのは消費税やたばこ税などのように何かを買った時に支払っているからというだけでなく、超過累進税率によってたくさん所得税を払ってくれている人がいるからだと思います。脱税をせずしっかり払ってくれている人がいるから、その税金で生活しやすい国になっているのでしょうか。最近、特に税金に感謝したことがありました。それは、兄が新型コロナウイルスになった時に無料でホテルに行かせてもらったことです。ホテルでは三食のご飯が無料で提供され、水道代や電気代なども負担してもらったことです。さらには、私の家族がホテルまでの車での送迎が難しいと言うと、バスで送迎をしてくれました。これらすべては税金のおかげだったのでしょう。とてもありがたかったです。コロナ渦でもコロナ渦でなくても私たちは税金に助けられて生きているのだと実感しました。急に倒れてしまっても救急車が来てくれて適切な処置を受けることができます。家の前の道路が自然災害によって壊れた時もすぐに直しにきてくれました。こういった風に私たちの生活は税金によって安心できる生活を送れているのだと思います。その他にも税金のおかげでより生きやすい環境を作ってもらっているのだと思いますが、具体的に何に使われているのか分かりません。なので学生の内に税金の使い道や税金の集め方などできる限り学習しておきたいと思っています。そして大人になった時に自分の為にも他人の為にも少しでも多くの税金を納められるようにがんばって働きたいと思っています。今、たくさん税金を納めて下さっている働いている人たちに感謝しながら生活していきたいと思っています。